

フラップデザイン

4つの要素でわかる再生療法のための
切開線の理由，原則，組み立て

ベーシック編

水上哲也◎著

4つの要素からフラップをみれば，
わかる，できる

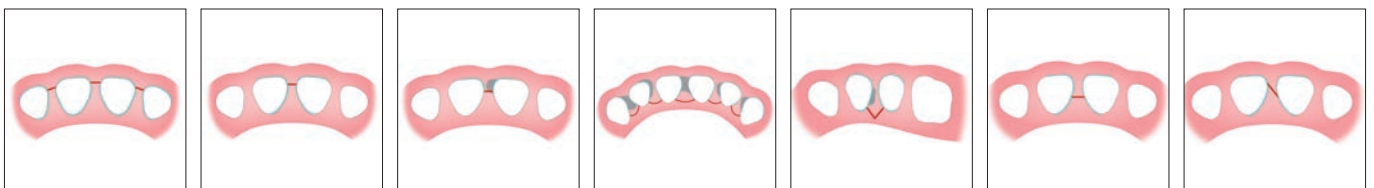


再生療法ではさまざまなフラップデザインが提唱されてきた。その切開線にはそれぞれ意味があり、各症例で適宜修正して組み合わせる必要がある。フラップデザインには公式のようなものはあるが、すべてに当てはめられるものではなく、各構成要素の意義や目的を理解し、適宜組み立てていくことが大切なのである。本書ではこのフラップを構成する4つの要素、フラップデザインと治癒・再生に影響を与える種々の要因について解説したい。

フラップが壊死しない、裂開しないためのバイオロジーと、弁を確実に閉鎖するためのポイントがわかる！

複雑なフラップデザインを「歯頸部の切開」「歯間部の切開（歯根間切開）」「遠心端の切開」「縦切開」の4つの要素にわけて分析し、主要な各々の切開のポイントを解説。

血流、軟組織・硬組織の形態、歯間部歯肉の幅や厚みなどの解剖学的要因など、さまざまな要因に対する対応と処置について解説！



CONTENTS

CHAPTER 1 フラップデザインの バイオロジー ——創傷治癒と、弁の整合性の 観点から

創傷治癒を阻害する因子と対策

歯周組織再生療法とフラップデザイン

一次閉鎖(primary closure)と、フラップデザイン

フラップデザインと、弁の整合性

再生療法における弁の形成の意義、目的

CHAPTER 2 切開① 歯頸部の切開

「歯頸部の切開」の種類と意義

より効率的な「歯肉溝内切開」の考え方

再生療法で例外的に用いられる頬側(唇側)の「歯肉溝外切開」

CHAPTER 3 切開② 歯間部の切開 (歯根間切開)

歯間部の切開(interradicular incision)

歯間部の切開【1】 頬側寄りの切開

歯間部の切開【2】 口蓋(舌側)寄りの切開

歯間部の切開【3】 歯間部を斜めに横断する形の切開(横断型斜切開)

歯間部の切開【4】 歯間部を妥協的に分離するスクヤロップ切開

歯間部の切開【5】 歯間部の中央を近遠心方向に水平に横断する切開

CHAPTER 4 切開③ 遠心端の切開

切除療法と再生療法の遠心端の切開の目的

上顎の最後臼歯の遠心端の切開

上顎最後臼歯遠心端に斜め切開を用いる方法

下顎の最後臼歯の遠心端の切開

下顎の最後臼歯の遠心端の切開・剥離の実際

下顎埋伏智歯抜歯と歯周組織再生療法の、下顎最後臼歯遠心端切開の微妙な違い

CHAPTER 5 切開④ 縦切開

縦切開の意義

縦切開の数と弁の形

縦切開と血液供給

縦切開を行なう際の7ルール

縦切開をどこまで行なうか

例外的にフラップの形を逆台形とした症例

縦切開と水平切開

上唇小帯(正中)に縦切開を入れるメリット

CHAPTER 6 フラップデザインに 影響を与える種々の要因

優先すべき事項は何か?

血流とフラップデザイン

解剖学的条件とフラップデザイン

解剖学的条件① 歯間部の近遠心幅、頬舌幅と、歯肉の厚み

解剖学的条件② 歯間部歯肉の近遠心幅の具体的な評価方法

解剖学的条件③ 歯間部歯肉の形態と切開線

解剖学的条件④ 角化歯肉の幅(と切開)

解剖学的条件⑤ フェノタイプに対する考慮

解剖学的条件⑥ 硬組織の診断

その他の要因

きりとり線

注文書

フラップデザイン ベーシック編 4つの要素でわかる再生療法のための切開線の理由、原則、組み立て

モリタ商品コード:208050914

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	
		支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。